

○津軽森林管理署・金木支署の「採材等現地検討会」に参加しました。

青森事務所では毎年、各森林管理署等の採材現地検討会に参加し、技術指導や情報提供など行うことで、国有林材を円滑・効果的に活用するように努めています。

平成28年6月29日(水)から7月1日(金)にかけて、3日間で3箇所連続の採材現地検討会が開催され、その3日目として7月1日(金)は津軽森林管理署金木支署管内の今泉国有林で開催された採材検討会に、青森事務所から3名が参加してきました。

この3日間は天候にも恵まれ、昼過ぎには飲み物が手離せなくなる程暑くなる中、津軽森林管理署管内の関係者を含めた、総勢約70名以上の参加者による検討会でした。

津軽森林管理署金木支署管内の造林地はスギが大部分を占めているため、今回の検討会ではそのスギの採材について検討しました。

まずはスギ4本の全幹材の採材について検討した後、スギ4m材18本の品等格付けについて検討し、それぞれ一本一本採材の考え方等について意見交換を行いました。

青森事務所からは最近の情勢を踏まえた採材の指導及び情報提供と、最後に労働災害対策を含めた講評を話させていただきました。

青森事務所では今後も国有林材の有効な資源活用に貢献していきたいと考えています。

